

第18回

東淀川区生活困窮者サポート連絡会（困サポ）

兼 東淀川区支援全体会議

依存症からの回復支援



基礎知識と技術



「もしかしたら依存症かもしれない。どのようにかかわったらいいのだろう」「かかわりたいけど一人では難しい」と現場で悩んだり困ったりしていませんか。アルコール依存や薬物依存症は、多くの支援者にとってはかかわりが苦手な領域でもあります。そこで、基本的な知識と技術を学ぶとともに、回復支援施設のスタッフとのワークショップを通じて実践的な支援の方法を探っていきます。

R5.8.31(木) 15:00~17:00

東淀川区民ホール(区役所3階)

◎講演「依存症からの回復支援、基礎知識と技術」

講師：特定非営利活動法人いちごの会/
リカバリハウス北大阪支援員
社会福祉士

谷口 伊三美氏

◎ワークショップ

講師プロフィール

大阪市出身。1985年より、大阪市東淀川区役所で生活保護ケースワーカー、査察指導員として、長年生活保護業務を担当。また生活困窮者自立支援窓口の立上げも担当した。

公務以外では、1993年の大阪ダルク開設に関わり、大阪ダルクの理事としてさまざまなプロジェクトを推進。依存症からの回復支援にも深くかかわっている。

2019年、大阪市を退職。同年9月より依存症回復支援NPO「リカバリハウスいちご」のスタッフ。保健福祉専門学校、精神保健福祉科講師。日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会前副会長。

協力施設

大阪ダルク 大阪マック 釜ヶ崎ストロームの家 リカバリハウスいちご

【事前申込要】メールか電話かFAXでお申し込みください。

【申込締切】8月25日（金）



詳しい申込方法は裏面へ